八王子囲碁連盟　年表

（世の中の出来事は平成26年以降を記す）

年 月	出 来 事
H1.11	八王子の碁を楽しむ老人連合（略称：碁老連）設立 浅川（設立日S63.9.3)、元八王子(同H1.3.4)、大和田(同H1.4.23)、由井(同H1.2.4)、由木(同H1.9.23)、北野(同H1.9.16)、長房(同H1.9.24)、子安(同H.1.3.18)の８地区の寿囲碁同好会が連合会として碁老連を設立 会長に熊崎正一氏を選出
H2.1	碁老連創立記念囲碁大会開催（参加者73名）
H2.2	会報「碁老連ニュース」創刊号発行
H2.3	中野寿囲碁同好会発足（設立日H2.3.13)、H2.4からの第1回団体対抗戦(地区団体対抗囲碁会）に参加
H2.4	団体対抗戦始まる(第1回参加者106名）、高段者の例会参加促進のための恒久対策とする
H2.7	三浦浩氏（第12回世界アマチュア選手権大会日本代表）を碁老連相談役として招聘
H2.8	碁老連囲碁大会（現八碁連囲碁大会）始まる　第1回参加者96名、年1回の定例大会とする
H2.12	碁老連技術顧問会発足（顧問会会長・徳永終七郎氏、幹事・荒井良夫氏）
H3.1	囲碁地区大会（現活きいき囲碁地区大会）に八王子市、八王子市教育委員会、日本棋院の後援承認を得る
H3.3	浅川大会を皮切りに囲碁地区大会始まる（冠名：「ボケ防止のための啓発」） 第1回（初年度）参加者延373名
H3.7	総合福祉センター（現東浅川保健福祉センター）開館記念祝賀囲碁大会開催（参加者172名） 主に各地区大会の選抜者を対象とし、ボケ防止のための啓発囲碁八王子大会(活きいき囲碁八王子大会）の初回大会開催
H3.10	碁老連研修会(現東浅川研修部研修会)を開設（総合福祉センターにて、１期6ヶ月間、有段者と級位者各40名の計80名規模で、会員対局に加え技術顧問、指導員による指導碁を導入）
H3.11	規約の全面改正
H4.1	会報発行部数400部となる（創刊当時は200部）
H4.3	研修部囲碁大会開始(第1回参加者71名）
H4.7	相談役三浦浩氏朝日アマ囲碁十傑戦全国大会優勝（16年ぶり3度目）
H4.12	毎日新聞が碁老連・熊崎会長の活動を報道（H4.12.4）
H5.9	碁老連研修部会員74名が、浜松医療センター・金子満雄先生による「脳機

能テスト」に参加　一般住民より優れた結果が判明

H5.11　会報・碁老連創立5周年記念特集号発刊　会報発行部数440部（うち会員配布286部）

H6.1　タイトル争奪戦(現八碁連タイトル囲碁大会)開始（第1回参加者40名）

H6.2　石川寿囲碁同好会（設立 H6.2）が入会

H7.6　会長業務の執行機関として総合企画室を設置、会報発行部数460部

H7.11　恩方寿囲碁同好会（設立日 H7.11.12）が入会（元八王子寿同好会から分離）

H8.5　台町寿囲碁同好会（設立日H8.5.12）が入会

H8.10　南大沢福祉センター開館設記念囲碁大会開催(参加者68名)、波多野重雄八王子市長からのご挨拶

H8.11　創立8周年（永年勤続役員に感謝状贈呈）

H8.12　南大沢研修会を開設（南大沢福祉センターにて1期6ケ月間、1～4級18名、5～10級18名の36名規模）

H10.11　碁老連創立10周年(各種団体、創立時より在籍の協力会員への感謝状贈呈)

H10.12　既存の総合企画室を解散し会長直属の業務運営室に改組

H11.2　熊崎正一会長逝去

H11.3　全寿囲碁同好会長の話合いにより、会長は任期1年の持ち回り制に
山本徳美会長就任
行事活動、会計を歴年度（1月～12月）から年度制（4月～翌年3月）に変更

H11.8　会員に級位者（10級以上）を含める

H11.10　第１回棋聖大賞大会（現八碁連棋聖大賞囲碁大会）を開催（参加者18名、創立10周年記念事業の一環として開設し、相談役、技術顧問、指導員、業務運営室長及び七段位者を対象に）

H12.1　会報で碁老連10周年記念特集
地区大会、八王子大会の新名称「活きいき囲碁大会」に決定

H12.4　高橋實会長就任、新体制移行２年目　碁老連の目的表記の一部を変更

H12.6　「活きいき囲碁」地区大会垂れ幕を作成

H12.12　碁盤碁石62セットに増強

H13.4　小西 徴会長就任

H13.10　東浅川研修会の定員を32名増員し、定員112名の研修会を実現した(碁器保管場所の問題が解決)

H13.12　会報に棋譜掲載開始　エクセル管理の碁老連統一名簿完成

H14.4　三上靖宏会長就任

H14.5　会報紙面を強化（役員会報告、大会実行委員の掲載開始）

H14.6　東浅川子ども囲碁教室を開設（平成14年度受講者延311名）

H15.2　赤崎一郎氏/由木が八段に昇格（碁老連・活きいき八王子・タイトル争奪戦の３大会優勝）

H15.4　真田誠次会長就任

H15.7　碁老連ホームページ開設（松田礼治副会長/石川のディレクトリー使用）

会報にURL掲載、「碁楽室」を掲載開始
H16.4　松田礼治会長就任、碁老連規約の改正(本部役員任期2年のオーバラップ・シームレスな運営を目指す＝H18年度より本格的に稼動）、地区大会は入賞者以外は再出場可とし、タイトル戦の王座戦、天狗戦は準優勝者が代理出出場可として大会を活性化
H17.11　会報の完全ワンファイルと電子化
H18.3　会報・創刊号から第173号(H17年12月号)までは紙媒体、第174号以降はCD-Rで永久保管
新会名「八王子の碁を楽しむ活きいき連合」略称「碁楽連」に決定
連合規約、昇格規程の改正、碁楽連の目的表記を全面改訂
H18.4　竹島正義会長就任
新会名「碁楽連」スタート　会報名「碁楽連だより」に改名　会報カラー版発、活きいき地区大会につき五段以下の優勝者の同一年度内再出場可とし賞状は優勝者だけに授与
H18.5　会報に「地区同好会めぐり」掲載開始
H18.7　碁楽連垂れ幕を作成
H18.9　碁楽連大会の賞状は優勝者だけに授与（記名は墨書）
H18.10　八王子囲碁連盟との合併問題に関わる説明会開催、合併覚書に調印
H18.11　高齢会員表彰について表彰対象年齢を80歳、85歳、88歳及び90歳以上に変更
H18.12　碁楽連ホームページを八王子市民活動協議会のサーバーに移設
H19.3　会報全バックナンバーをCD-Rに収録・検索ファイル完成
大会成績表作成、昇格管理、高齢会員表彰対応の名簿管理システム完成
H19.4　八王子囲碁連盟と合併、碁楽連は八王子文化連盟に加盟
H19.11　碁楽連が第57回八王子市民文化祭囲碁大会を主管
H20.3　平成20年度活きいき地区大会会場を特認により確保　八王子市民文化祭囲碁大会運営規程の作成　碁楽連創立20周年記念事業の企画・立案
碁盤碁石82セットに
H20.4　川口やまゆり寿囲碁同好会が入会（現川口囲碁同好会）
勝山恭男会長就任
碁楽連創立20周年記念事業準備委員会発足（記念式典、記念囲碁大会開催、「碁楽連20年史」発刊の準備開始）
H20.11　碁楽連創立20周年記念行事として、記念式典、記念囲碁大会および祝賀会を開催　「碁楽連20年史」を発刊
H21.3　由井寿囲碁同好会脱会
活きいき囲碁地区大会について七段位者は所属地区大会のみの参加
H21.4　渋谷昭男会長就任　初心者教室開設
H22.3　研修部において五段に昇格した者は退会
H22.4　望月成一会長就任　研修部との情報交換会開催

H22.5　子ども囲碁教室、初心者教室講師と情報交換会開催
H22.6　ホームページ担当者と情報交換会開催
H22.7　技術顧問、研修部長との情報交換会開催
H22.8　相談役と情報交換会開催
H23.3　活きいき囲碁地区大会について七段位者は所属地区のほか他地区２回、
計３回の参加承認　研修部の五段位者の在籍を承認
碁楽連活性化対策検討諮問委員会を設置
H23.4　大人入門コース開設
磯部信広会長就任
H23.11　第61回八王子市民文化祭囲碁大会より会場を東浅川保健福祉センターに変更
黒須隆一市長からご挨拶
H24.1　碁楽連活性化対策検討諮問委員会より最終答申
H24.3　諮問委員会の答申を受け、会の名称を「八王子囲碁連盟（略称：八碁連)」
に変更し、次の事項を決定　・会員の年齢制限の撤廃、・地区寿囲碁同好会の
「寿」を削除　・地区団体対抗囲碁会の廃止　・八碁連活性化実行委員会の
設置　・以上の関連規約、規程の改定
H24.4　三上靖宏会長就任
H24.9　ホームページを全面更新
H24.10　第1回八王子市子ども囲碁大会を東浅川保健福祉センターに於いて開催
H25.1　八碁連活性化実行委員会において下記事項を決定
・規約、規程の整備　・各囲碁大会について　・研修部について　・広報
について　・青少年の育成について　・日本棋院支部設立について
H25.3　大会参加費を1,000円に改定
活きいき囲碁地区大会成立条件を12名より16名に変更　また、本部からの
補助金を廃止、本部派遣役員及び他地区よりの競技委員に謝礼を出すことに
決定
高齢者表彰をH26年度より80歳のみに改定
研修部について、点数制の採用、大会は八碁連主催とし、東浅川・南大沢
合同開催とする
段級位規程、内規の改定
H25.4　信江峻会長就任
囲碁指導者のための講習会開催
第２次実行委員会を設置、下記グループ毎に実施
・青少年の教育、指導者養成　・25年史、規約、規程の整備　・日本棋
院支部設立　・研修部の見直し
H25.6　第２回八王子市子ども囲碁大会開催
H25.8　八王子囲碁連盟青少年囲碁案内人連絡会発足
H25.7　日本棋院八王子囲碁連盟支部設立総会開催

H25.8　日本棋院八王子囲碁連盟支部設立
H25.9　研修部大会を八碁連主催とし、東浅川・南大沢合同開催
H25.10　研修部点数制へ移行
H25.11　創立25周年および日本棋院支部設立記念大会（三段以上、二段以下合同の予選会）開催、八王子市教育長の坂倉仁氏および日本棋院普及事業部長の、宮正人氏より来賓のご挨拶、対局終了後、日本棋院熊丰六段による指導碁を実施
H25.12　創立25周年および日本棋院支部設立記念大会（決勝大会）開催、対局終了後、日本棋院青木紳一九段（八王子市在住　６面×２回）及び三浦浩相談役（２面×２回）による指導碁
第２回囲碁案内人（指導者）講習会開催
八碁連のホームページを中村靖氏のホームページに移行
H26.3　「八碁連25年史」を発刊
H26.4　南正一郎会長就任
南大沢同好会発足、それに伴い南大沢研修部を閉鎖
八碁連が文化庁の伝統文化親子教室事業実施団体に参加、以降、毎年補助金交付を申請
H26.5　会長会を開催、タイトル戦を三位まで表彰すること、名人戦の該当者を二位まで申告することを決定、他、会員増強の方策の情報交換
韓国、セウォル号沈没
H26.6　第3回八王子市子ども囲碁大会を開催
H26.8　由木同好会と南大沢同好会が合同で、活きいき囲碁大会を由木中央市民センターにて開催
H26.9　調布囲碁連盟と親睦囲碁大会を駒木野庭園にて開催
H26.10　第1回級位認定囲碁大会を開催
日本棋院熊丰六段による第2回指導碁を八碁連大会と同時開催
H26.12
トヨタ、世界初の燃料電池車発売
ノーベル物理学賞に赤崎勇・天野浩・中村修二の三氏
ノーベル平和賞に17歳のマララ・ユスフザイさん
H27.3　由木同好会脱会
日本棋院八王子囲碁連盟支部常任幹事の望月成一氏が、支部設立や会員の普及活動の推進が認められ、平成27年度日本棋院普及活動賞を受賞
H27.4　望月毅士会長就任
H27.6　第4回八王子市子ども囲碁大会を開催
選挙権年齢18歳以上に引き上げ
H27.7　第2回級位認定囲碁大会を開催
H27.8　会長会を開催、前年度総会での指摘事項等諸問題を協議
H27.9　日本棋院青梅支部との親睦囲碁大会を青梅市民センターで開催

ラクビーW杯で歴史的勝利

H27.11　案内人連絡会において文化庁補助金の一部を八碁連に寄付すること、及び3名の事務局員を置くことに決定

日本棋院熊丰六段による第3回指導碁を八碁連大会と同時開催

H27.12　ノーベル医学・生理学賞に大村智氏、同物理学賞に梶田隆章氏

H28.2　羽生竜王、井山七冠国民栄誉賞を受賞　北朝鮮核実験成功

H28.3　活きいき大会の非会員の参加費を1,200円とする

H28.4　松本健彦会長就任

H28.5　長嶋茂雄、松井秀喜氏が国民栄誉賞受賞

バラク・オバマ大統領が広島訪問

H28.6　第5回八王子市子ども囲碁大会を開催

H28.7　第3回級位認定囲碁大会を開催

H28.8　会長会を開催、子ども囲碁指導者増強を依頼

米大リーグ・イチロー日米通算4,000本安打

H28.9　日本棋院「お茶の里」入間支部との親睦囲碁大会を入間市公民館で開催

H28.10　六、七段の会員を対象に研究会を立ち上げる(講師:吉澤實八段)

伊調馨氏に国民栄誉賞

ノーベル医学・生理学賞に大隅良典氏

H28.11　日本棋院熊丰六段による第4回指導碁を八碁連大会と同時開催

H29.1　大関稀勢の里が第72代横綱に

ドナルド・トランプ大統領が就任

H29.3　英政府がEU離脱を正式通知

H29.4　小田辰郎会長就任

H29.5　文在寅韓国大統領が就任

H29.6　段級位適正化のために昇段検討委員会(6名)を設置

第6回八王子市子ども囲碁大会を開催

14歳棋士藤井聡太四段が29連勝の新記録

天皇退位特例法が成立、平成31年4月末退位、5月改元へ

H29.7　第4回級位認定囲碁大会と日本棋院熊丰六段の第5回指導碁を同時開催

H29.9　日本棋院「お茶の里」入間支部との親睦囲碁大会を東浅川保健福祉センターで開催

H29.11　第67回八王子市民文化祭囲碁大会で一般の参加者も事前申込制に

H29.12　日本棋院発行の日本囲碁規約の勉強会を各地区同好会の代表者を集め実施

日本棋院熊丰六段による第6回指導碁を八碁連大会と同時開催

H30.1　第2回多摩地区16市対抗囲碁団体戦に八王子市の参加を表明

H30.3　昇段規程を改訂(四段、五段は2回、六段は3回の優勝で昇段)

案内人連絡会の指導者育成指導担当の倉内満氏(日本棋院八王子支部支部長)が永年碁界の発展に尽力されたことが認められ、日本棋院から平成29年度

日本棋院普及功労賞を受賞

H30.4　吉澤實会長就任

30年史作成の編集委員7名決定

H30.6　第7回八王子市子ども囲碁大会を開催　米朝首脳会談

H30.7　第2回多摩地区16市対抗囲碁団体戦の選抜者結団式

第5回級位認定囲碁大会と日本棋院熊丰六段の第7回指導碁を同時開催

西日本豪雨災害

H30.8　会長会を開催、八碁連規約第３条(目的)の改正　「八王子囲碁連盟高齢会員表彰規定」の「八王子囲碁連盟会員傘寿表彰規定」への改定を協議

第２回多摩地区16市対抗囲碁団体戦で八碁連は堂々４位

「命に関わる危険な暑さ」の夏、台風21号

H30.9　大坂なおみ氏全米オープンテニスで優勝

北海道胆振東部地震

H30.10　日本棋院八碁連支部が会員増加数が全国で５番　築地市場が豊洲に移転

H30.11　市民囲碁大会に文化連盟の出し物

H30.11　臨時総会を開催、八碁連規約第三条(目的)の改正、内規「八王子囲碁連盟高齢会員表彰規定」の「八王子囲碁連盟会員傘寿表彰規定」への改定を承認

八碁連エンブレムが決定

第68回市民文化祭囲碁大会

H30.12　八碁連大会三段以上、二段以下大会開催、知念かおり六段による指導碁を実施

ノーベル医学・生理学賞に本庶佑氏

H30.12　30周年記念誌脱稿

H31.4　成田滋会長就任　八碁連Webサイトの開始　https://hachigoren.com

R1.5　元号は「令和」　126代天皇陛下の即位

R1.6　第８回八王子市子ども囲碁大会　64名の参加

R1.8　同好会長会開催

R1.8　第１回ペア碁大会開催　24名が参加

R1.8　渋野日向子が全英女子オープンで優勝

R1.9　第３回多摩地区26市町対抗囲碁団体戦　八碁連チーム優勝

R1.9　台風15号大雨被害

R1.10　吉野彰氏ノーベル化学賞受賞

R1.11　第69回市民文化祭囲碁大会　148名の参加

R1.11　臨時総会開催　規約の改正で役員任期延長が決まる

R2.2　初の女性囲碁大会開催　32名の参加

R2.2　新型コロナウィルスが大型クルーズ船で発生

R2.3　世界保健機構(WHO)が新型コロナウィルスPandemic宣言

R2.3　東京五輪令和3年7月に延期

R2.4　成田滋会長就任(再任-2期目)　南正一郎、武中章三、端山昌夫氏が理事に就任

新型コロナウィルス感染拡大のため４月からの活きいき大会中止

７都府県に緊急事態宣言

R2.5　緊急事態宣言解除

日本棋院囲碁普及活動賞に廣島松治、信江峻、帖地美乃里、三浦晴久氏が受賞

R2.6　恩方同好会がコロナ対策を講じて研修会を再開

令和2年の本部大会は中止　八碁連だより5月、6月号は発行中止

ZOOMアプリを使ったオンライン囲碁講座の開始

藤井聡太七段が最年少で棋聖位獲得

R2.7　放課後子ども囲碁教室が部分的に再開

R2.7　令和２年度定例総会開催

R2.8　米大統領選候補、民主はバイデン氏、共和はトランプ氏指名

R2.9　菅義偉が第99代内閣総理大臣に就任

R2.10　指導碁の再開

R2.11　インターネットを楽しむ研修会開催

R2.11　米大統領選挙でバイデン氏が当選

R2.11　第70回市民文化祭囲碁大会中止

R2.11　同好会長会開催

R3.2　端山昌夫氏が日本棋院普及活動賞受賞

R3.2　総務省官僚への接待続出

R3.3　岸田文雄が第100代の内閣総理大臣に　仲邑菫氏が史上最年少で三段に昇格

R3.3　令和３年度定例総会開催　成田滋会長就任(再任-3期目)

R3.4　オンラインGOセミナーの開始　アプリはZOOMを使う

緊急事態宣言のため市内の市民センターは休館八碁連主催の大会はコロナ禍のた

高齢者へのワクチン接種開始

R3.7　東京2020オリンピックの開催-無観客

コロナ禍で東京都に緊急事態宣言の発出

R3.11　大谷翔平がアメリカン・リーグの最優秀選手(MVP)

R4.2　ロシアのウクライナ侵攻開始

R4.3　南正一郎氏が日本棋院普及活動賞受賞

R4.4　八碁連第22代会長に宮崎 洋氏が就任

R4.6　活きいき大会　中野大会開催

R4.6　活きいき大会　大和田大会開催　初の級位者対象

R4.6　第9回八王子子ども囲碁大会開催

R4.9　第4回多摩地区市町対抗囲碁団体戦　優勝は調布囲碁連盟チーム

R4.11　第72回八王子市民文化祭囲碁大会開催　馬場楓真八段(中学2年)がSクラスで優勝

R4.11　八碁連第20代会長吉澤實相談役がご逝去

R4.11　第32回八碁連囲碁大会開催（三段以上、二段以下）

W杯日本代表チームは決勝トーナメントへ

R4.12　同好会長会開催

R5.2　第2回女性囲碁大会開催　会場は大和田市民センター

ロシアのウクライナ侵攻2年目

R5.2　仲邑　菫三段　女流棋聖戦で初タイトル獲得

R5.3　定例総会　会場　大横保健福祉センター

World Baseball Classic(WBC)で侍ジャパンが優勝

R5.4　八碁連第23代会長に池田正三氏就任

R5.4　八王子文化連盟理事に宮崎 洋氏が就任

R5.4　浅川同好会主催の活きいき大会開催

R5.8　第5回多摩地区市町対抗囲碁団体戦　八碁連が主管し優勝は国立囲碁連盟チーム

R5.9　第10回八王子市子ども囲碁大会開催　22名の参加

大谷翔平アメリカンリーグのホームラン王とMVP

仲邑　菫三段韓国囲碁連盟へ移籍

阪神タイガース38年振りの日本一に

R5.10　第７回級位認定囲碁大会開催　41名の参加

R5.11　第73回八王子市民文化祭囲碁大会開催　市川陽翔八段が(中学3年生)がSクラスで

R5.11　市川陽翔君日本棋院院生試験に合格

R5.11　第32回八碁連囲碁大会 三段以上/二段以下大会開催　76名の参加

能登半島地震　令和6年1月1日

羽田空港航空機衝突事故　令和6年1月3日

R6.1　第１回八碁連同好会対抗団体囲碁大会開催 浅川囲碁同好会優勝

R6.2　第29回八碁連タイトル大会開催　47名の参加

R6.2　第３回女性囲碁大会開催　17名の参加　吾妻富子氏優勝　2級に昇級

R6.3　令和6年度定例総会開催

R6.3　成田　滋氏が日本棋院普及活動賞受賞